

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周炎に対する再確認をする事ができた。基礎的な内容で語り方や書き合も日々の臨床でおこなっているが、1つ1つの項目からの総合的な判断が出来る事が、今後の歯周治療の計画、マネジメントに活かすと再確認ができた。またインスツルメントについてお話を聞けて、78-79ヤキ采針、今まであまり使われていたものがユニバーサルな事が、実習が王里先生で、用途により器具をそろえて使い分けたという事は、自分の臨床でLMのお話を今日初めて耳にして、実際に模型で練習をしたが、ブレードが糸田のもので、ポイント内に入りやすく、使いやすかった。使い分けるために器具の特徴を知らなくてはならない。

2日目

基礎的な歯周炎の分類について改めて知ることができた。実習では16本未満の歯肉炎の不具合方法は今回初めて知ることができた。内容としては、臨床でよく使われている。また、シーラントはいつも苦手意識があり、ポイント毎に毎回同じ角度で全周が出来るように（これは時間がかかる）思っていた。LMロボットはその苦手意識を払拭することが出来て、臨床に集中できると思えた。早稲入の感覚で、手の方がその刃をみながら細かく調整できて、木製木製よりも良い方法だと思えた。スウェーデンも機械が小さく、日吉歯科さんでも使われているという事で、今までの考えが変わり、毎日新しい品向きの切れ味で臨床に挑みたいと思える。SRP実習では、行者の負担を軽減させるために、こまめに患者の顔の角度向きを変えてあげるのとやりやすいうえで、歯面に当たる事ができて、ピカピカになる感覚が、いい感じだったので、とても良かった。

3日目

実習での超音波SCの重さの事は、今まで自分がおこなっていたよりも、ゆくり重かかっていた。特に、ほぼ水平方向の時に、重かかっていたのが、右側意識がある事が、できてきた。歯周病工学的には超音波SCの実習自体、1回くらいしかしてはいなく、今回負が強い事が、できて、いいと思う。

ご意見・ご要望

歯科予防先進国であるスウェーデンのDHさんに実際に話を聞いて、また、実習の中で日々の臨床での疑問点など（小さな疑問も）含め、直接質問する機会が、たくさんあり、とても楽しい3日間を過ごす事ができた。また、日吉歯科さんのDHの方にも質問もさせてもらって、大変勉強になりました。このような機会をいただき、今日参加させていただけまして、ありがとうございます。ぜひ、次回のアドバンスコースも開催する予定ですので、ぜひ参加させてください。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

基本的な知識を再確認させて頂きました。
その中でも臨床において、実践できているか否かと、よりよい方法などを教わり、
今後の歯周治療を進めていく上での基本とし、各病にさせて頂きたく。
インスツルメントに関して、全く初めて知るものもあり、実際に使うのがとても身が
なり、有様に使用できるよう、特性を理解する必要があると感じました。

2日目

「ツアーニング」と「スケーリング」の復習にて、特に日頃から苦手意識のある「ツアーニング」
に関しては、LMロッドの有効性にも学びました。
ツアーは状態にしておきたいが、日々の治療において、時間がかかるとはなり、
どのタイミングでツアーニングが必要なのかも理解していませんでした。
自ら使用する器具への理解がもたらす必要のあること、大事に使っていき、患者さんへの
負担を軽減する点にも、手入れの大切さを学びました。

3日目

ほぼ毎日行うSRPにおける知識を再確認できました。
特に超音波スケーラーは、普段の自分が行っている方法と、歯面へのダメージや
患者さんへの負担が少なくなるのではなかと痛感しました。
微妙な力の入れ方や、角度、位置なども、ピア先生にご指導頂き、とても
参考にになりました。

ご意見・ご要望

3日間通して、とても充実したセミナーを受講することができ、感謝致します。
臨床経験が長くなる中で、後輩への指導を自信を持って行える衛生士に
なり、幸せな患者さんを1人でも多くと考えるようになりました。
手前は自分の中の知識を整理し、理解を深めていくきっかけとして、多くの事を
学びさせて頂きました。

日吉歯科診療所

ありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

SRPをする前にまずは病因論に基づいて患者を又育をできなければならぬという事にも思っていました。健康、疾患の見分け方、歯周炎等の疾患はそれぞれの背景を確認し、総合的に判断していくことの大切さを改めて感じました。SRPの実習では、歯石を採知するエクスプローラーを使用し、これがなければ採知=SRPの技術を習得する必要があると感じています。

2日目

今までシャープニングをあまりしなかったことがありませんでした。ロンドを使用することにより、原型を残して上手に維持できるので、医院に取り入れたいと思いました。今までプローブでのみ採知を行っていたので、エクスプローラーにて採知しているように思っています。モニターだと分かりにくいため、実際に使用することが楽しみです。SRPは直接クチャーしていただいたのに練習、実践を重ねて

3日目

当院ではハンドスケーラーを主に使用していたので、超音波スケーラーの実習を楽しみにしていました。チップの振動により患者さんに不快に思わせしてしまうことにつながってしまうので、患者さんの口内内におくチップを変更していくことも大切だと感じました。最終的にはハンドも使って根面を滑沢にするために、練習をし、できるだけのことを身につけて、実践していきます。まず、診断をし、原因に基づいて治療をするように心がけていきます。

ご意見・ご要望

以前からSRPのセミナーを探っていたので、今回有意義なセミナーを受けられたことにとっても感謝しております。今回学んだことで、自分のものにし、後輩に伝えられるよう練習を重ねていきたいと思っております。3日間とても充実しました。またマルメ大学に研修に行くことがあればぜひ参加させてほしいと思っています!!

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

とても基本的な知識をおかりやすく教えて下さい、とても勉強になりました。

今までポイントがなければPではないという考えでしたが、今日の勉強で慢性的なPであり、進行がとまっているものなのでむしろ患者さんに伝えるときに安心感を与えてしまうのではと、慢性的なPは"という二点をしっかり伝えたいと思いました。キレットの動かし方でもこの力で動かせるように練習できてよかったです。

2日目

Pの細かい分類をおかりやすく説明して下さり、再確認できてよかったです。

またキレットの研ぎ方も時間をかけてしっかり教えて下さったのでとてもよかったです。新品との比較もできたのでおわかりやすかったです。

SRPの練習も普段は個室をじっくり見せようという時間はなかなかないので、自分の弱点を先輩や日吉のスタッフの方に見て頂くことができてとても貴重な時間になりました。

3日目

練習もとても時間がしっかりと細かく教えて頂いたので本当に良かったです。

時間もとてもゆとりがあり質問する時間をしっかりと確保できておかげです。

超音波のキレットの向きも水平方向、垂直方向など基本的なところが学べて自信を持って治療を行えることができて感じました。

最後に参加者全員の間でも質問することができ、自分では考えがたいお答えも質問の答えを聞かせて頂けてとても勉強になりました。

ご意見・ご要望

ヒヤ先生、岩工さん、熊谷先生をはじめ、日吉のスタッフの方、業者の方本当に貴重な3日間をありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

セミナーを始めるにあたって 樋口先生が 今回のセミナーのゴールからお話をして下さいました。学ぶ目的・目標がより明確になつた上で 講義を聞く事ができました。基本的な事を 本当にわかりやすい順番で、今後の新人教育で すぐにも使えるような内容でとても参考にになりました。

数字だけを見るのではなく、総合判断が大切であり何よりも全体像の把握が重要という考えが

2日目

いに残りました。

マルメ大学の アンドレ先生の話から始まり、実習の時間もたつぷりあり有意義な日になりました。

アンドレ先生の講義では、歯周病の分類や発症順序などのお話がありました。ここでも 1つの事だけをみるのではなく、全身的事・解剖学的事など広い視野をもつ重要性を改めて認識することができました。今後の実習では人間工学に基く姿勢や J.C. R.P.の実習をしましたが、最近あまり他の人に指導していたなく機会がなかったので

3日目

とても新鮮でした。

超音波スクリーニングの実習もとても勉強になりましたが、参加者全員の感想と質問の時間が 学術的なトピック以外の事たくさん含まれていて 勉強になりました。1つ1つの質問にも しっかりと答えて下さり 色々な側面を学ぶ事ができましたし、質問の内容も 違う視点から聞いたりする事が多く、非常に参考にになりました。

ご意見・ご要望

実習の時間がとても多く設けられていて、実際に先生や 日吉大学の衛生士の方や企業の方からの貴重なアドバイスをいたたけてとても充実した3日間となりました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病の概念を基本的なところから教えて頂き、いかに基本が重要か、再認識することができました。歯肉炎と歯周炎の違い、健康と疾患の違い、その検出方法をしっかりと頭にinputできるように正しい歯周治療は不可能だということも痛感しました。「正しく見極めて、適切な処置をする」ということを意識して臨床に臨みたいと思います。

2日目

手用スケーラーのシャープニングやマスキンを使用したSRPの練習として実践的なレクチャーが有り、教えて頂いたことをできるようにするために何回もトライすることができたので、短時間で多くのことを吸収できたように思います。

自分にとって快適なポジショニングが伝わるように感じられたので、これも大きなポイントとなりました。

3日目

超音波スケーラーの練習をさせて頂いて、今までの自分の手回りの重さなどは不十分だったことを気付かされました。また個人的には先生の施術にフリのやりかた（どこから始めて、どんなポジションで、患者の顔の向きなど）を聞くことができて、今後自分のやりかたを探っていく上で、とても参考にになりました。

質疑応答の時間で様々な質問を共有して頂いて、自分は疑問に感じていたものがこれに一つもアドバイスをきくことができて、こんな機会はないなと思います。

ご意見・ご要望

1つ1つのカリキュラムに余裕があり、個人的なレクチャーを受けることが出来るスケジュールを組んで頂いて、これもありがたかったです。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

健康な歯肉、歯肉炎、歯周炎と、順を追って丁寧な説明で、頭の中を整理することができました。歯周炎と一言でいっても、活動性なのか、進行性なのか、それとも炎症が治まっているのか、それらを判断するために、様々な情報を総合的にみるのが大切なのだと改めて感じました。

多種のスケーラーについて知ることができたので、明日の実習が楽しみです。

2日目

Andreas先生のお話から、歯周病には様々な分類があり、その分類を正しく理解しておくことで、臨床所見や全身疾患などから患者教育へつなげることができるということを再認識できました。

実習では、歯石の沈着状況やポケットの深さに沿ってスケーラーの選択を学ぶことができたのですが、まず私には基本的な操作方法の習得が

3日目

必要だなと感じます。

超音波スケーラーとハンドスケーラーの使い分け、どのような状態だとどちらを使うのか、その場で適切に判断し、適切な操作をしていく必要があるので、今日の実習での基本操作を基によく頭で考えながら、取り組みたいと思います。

ご意見・ご要望

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

基礎の大切さとメンテナンス、DHの仕事の本来の目的は「患者自身がケアをしやすい口腔内環境を整える」事であると再確認しました。

SRPが自分ほうまできていない不安と、手用スクレーパーを使用するとすぐに手が痛くなってしまいましたが、ヒア先生や同じ実習班の他院のDHに指導していただき、どこに力が入っているのかがよくわかりました。早く実際の口腔内で手を動かしてみたいです。

2日目

普段の診療では重度、中等度の分類分けはするが、限局か広汎かを正確に割合で分類していないので、治療計画のためにも区分する必要があると思いました。

シェーピングは頻発に行っていますが、医院で使用して今日配布もあつたLMのスクレーパーは刃部が細かく切れ味が落ちにくいと教えていただきました。適切に管理していくことが大切な業務。

ハンドスクレーピングの際に前腕回転運動と手根関節運動をどのように使い分けているかポイントとして同一歯面に多方向からアプローチする為、両方行うと聞いて驚いたが、取り残しをしないよう、自分も実践しようと思います。

3日目

数ヶ月前に引き継ぎ始めた患者さん数名に、前任者より超音波の当たりが弱く、しっかりと落ちているのか心配と言われることがあり悩んでいましたが、ヒア先生に実際チェックをしていただき、問題ないと言っただき安心した。実際にクリーニング後の歯面をエモスプローブを使って患者さんに確認してもらおうことで、力を入れる必要なくきれいにできる事をわかってもらおうと思います。

ご意見・ご要望

今回のセミナーに参加させていただいたことで、技術的な不安以外に老日常臨床における悩みが、他院のDHと共有し解決することができました。

同じ目的を持つDHと一緒に勉強できる機械をいただいたことをとても有難く思います。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

適切な処置を行うためには、適確な診断が必要であり、適確な診断をするためには、PPDやCAL、骨吸出しなどの検査結果、歯肉の色調やプラークの付着、歯石の沈着、全身状態などの全体像を把握することが大切であり、全てを考慮し総合評価をする必要があると学びました。歯周病や歯周病に関連するインスツルメントは日々臨床で使われている戸々であり、基本的な戸々から教えて頂くことで正確な知識を得る事ができました。

2日目

歯周病の分類や発生機序を様々な研究や論文をもとに理論立てて説明して頂き、素直に学ぶ事が出来たと大変勉強になりました。また、インスツルメントについて分類や特徴を教えてください頂いた上で、実際に実習でアドバイスもして下さり、大変勉強になりました。シャープニングやSRPなどは毎日教えてください頂いた事を考え実践していくことで身につくと思うので、日々しっかりと着実に勉強していきたいと思っています。

3日目

歯肉炎と歯周病に分けて、それぞれの治療内容やStepごとの処置内容を学ぶことができました。また、超音波スケーラーを用いた歯石除去の実習では、実際のストロークの仕方やポジショニングその他注意点をポイント等も教えてください頂き、今後の臨床ですぐに活かしていきたいと思いました。質疑応答では、他のDHの日々の疑問や問題に対して答えを明確に示して頂いて大変勉強になりました。

ご意見・ご要望

学術的にも技術的にも大変勉強になりました。熊谷先生をはじめ、日吉歯科のスタッフの皆様、講師のP先生、通訳の岩波さん、白水貿易の方々、いつも学びとなる貴重な機会を頂き本当にありがとうございます！

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

診断の仕方、歯石について、器具の特徴等、基本的な部分についてお話を聞いて、学ぶことができ、1日目から充実した時間を過ごすことが出来ました。

キュレットのあて方、操作の仕方、持ち方等 Pia先生に直接指導して頂き、自分のクセが分かり、改善点を見つけたこと、今日一番の大きな収穫になったと思います。

また、探知について、毎回行っていますが、「探知なしにスクレーピング・ルートプレーニングはありえない」というところまで重きを置いていませんでした。~~治療~~ 基本的なことをしっかりと行わなければならぬと改めて感じました。

2日目

シャープニングは苦手意識が強く、今までフリーハンドで行っていたため、どんどん形態が変わってしまうのが悩みでした。今回初めて Rondo Plus を使用し、今まで感じていた悩みや問題点が解消され、シャープニングに対するストレスが減ったように感じます。

また、実際にキュレットの使い方をみて頂き、日々感じていた苦手部位のやり方についてアドバイスを頂いたので、今後の診療に活かしたいと思います。

3日目

超音波スケーラーの実習では、歯面に対する当て方や動かし方を再確認することが出来ました。

この2日間で分からなかった部分のキュレットの当て方も教えて頂き、今回分かったことが多かったのび、復習・練習を今後もしっかりしたいと思います。

ご意見・ご要望

3日間、すく基重な時間を過ごすことが出来ました。

なかなか時間をたっぷりとした実習が出来ない機会がないので、実際に教えて頂いたのび、実習を行なったこと、すく良かったです。

今回学んだことを、今後の診療に活かしていきたいと思います。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

臨床に大切な基礎的な所から丁寧に教えていただき、曖昧だった所や蔑ろにしていた所を見直すことが出来ました。実際にインスツルメントを使用して実習する機会が多かったので、自分の悪いクセやLMのキレットの特性を教えてください、とても勉強になりました。明日からのインスツルメント実習で、更に身につけたいと思います。

2日目

普段、成人の初期治療～メンテナンスがメインなので、小児の歯肉炎の扱極め方など、初めて知りました。実際に口腔内でも使って実習を行なったので、どこにどの位の圧で行なえばいいのかが教えていただき、分かりやすかったです。シャープニング実習では、普段フリーハンドでやっているのでも、器械でのシャープニングの速さ、正確さ、扱いやすさに驚きました。当院でも取り入れたいと思いました。実際に模型を使ってSRP実習をすることは学生の時ばかりでしたが、その時とは違い、自分の苦手な所ややりにくい所をしっかりと教えてもらえて、とても助かりました。

3日目

超音波スケーラーを実際に使った実習も、動きだすとほとんどないので、垂直ストロークが平ストロークの動かしかたを再確認できました。実習の時間が長かったので、日常で分からないことや、昨日の分からなかったことも聞いたのがとても良かったです。日常の臨床にしっかり役立っていきなりたいと思います。

ご意見・ご要望

3日間、貴重な講演を受講させていただき、ありがとうございました。
今まで、講義ばかりで、実習を受ける機会がほとんどなかったのが、とても勉強になりました。
(顎模型のマニキュアは、事前に塗って持参の方がいいと思いました。)

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

今日の講義では、基礎が~~あり~~あり、一番大切な部分を教えていただきました。
日々の業務で、忘れかけてしまっている事もあったので、~~それ~~基本をしっかりと理解することが、
患者さんに向き合っていくと思えました。

インスツルメントについても、使用法などが詳しいものもあったので、私も患者さんにもなるべく
ストレスのないように診療ができるよう、マスターしたいと思います。
ブックスフローがしっかりと使えるようにしたいです。

2日目

アドリス先生の講義で、歯周病の分類が糸田がく、自分が知っていたより多くありました。

実習では、普段苦手にインスツルメントのシアーブリングが機械を使うと短時間で正確な
シアーブリングが行って感動しました。

大白歯の遠位のSRPが苦手なので、やりやすいボジショやフェレットの操作方法が聞けて
よかったです。今まで自分が無理な体勢で行っていたのが、よくわかりました。

3日目

超音波の実習では、チップの使い分けや当て方など再確認できてよかったです。

フェレットも普段全く使用しない、1-2番せ、シネット、マッジョーリの使い方を教えていただき
是非臨床で役立てたいと思います。

午後の講義では、慢性歯周炎の治療には初期治療が有効であることがより理解できたので、
明日からの診療のモチベーションになります。

ブックスフローのアドバイス ありがとうございます。

ご意見・ご要望

講義中、スクリーンが振り向きにくいと見えなかったのが、少しモガ取りやすいこともありました。

日本でマルメの先生の講義が受講できるのは、コア先生をはじめ、熊谷先生、日吉歯科の方々の
当院の院長のおかげだと感謝しています。ありがとうございます。

最後のQ&Aで、自分では気が付かなかったような質問がある、勉強になります。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

普段からメンテナンスを行う上で「歯周病とはどういう疾患なのかを患者さんに伝えるべき」と思っていたが、改めて健康、歯肉炎、歯周病の状態とはどういう状態なのか、どのように発症、進行しているのかを考えた通す機会に恵まれた。見た目では健康的な歯肉でもポーンロス、アタッチコントロールなどをしっかり把握していくことで慢性歯周炎の対応を学ぶことができた。使用しているインスツルメントもありません。今まで特定の器具のみ使用してやっていたため、使い方に慣れないものもありましたが、器具の特徴をしっかりと理解して今後のメンテナンス時に取り入れたいです。

2日目

シャープニングは、とても苦手意識が強く今までしっかりとやることがなかった部分もありました。再度、衛生士としてのスクレーパーの質の重要性を理解し、原型をくちぎるにシャープニングを行う大切さを実感しました。このために器具の点検をしっかりと行っていないので、今まで以上に注意していきたいです。ハンドスクレーパーでの実習で自分の悪いクセを見つけることができた。身体への負担、口腔内への負担が大きかったので、正しい姿勢、把持、当りで負担の少ないSRPEを行うしていきたいです。患者さんを重くしないように直視でSRPEしていくことも重要なので。

3日目 教えていただいたポジショニングを生かしていきたいです。

メンテナンスを担当している歯科衛生士として担当患者さんの口腔管理はもちろん、その人個人へのフォロー、モチベーションを維持していくことの必要を改めて感じました。長くメンテナンスに通っていただいている患者さんにはメンテナンスの内容、TBZの内容共にマンネリ化してしまっているのが最近あったので、再度その人の生活背景、リスク等を見直していきたいです。超音波スクレーピングでの実習ではストロークの大きさ、重くかける等、直すポイントを見つけることができたので臨床で今後生かしていきたいです。今後のメンテナンスしていくにあたって患者さんの意思を尊重していく、自分の目標をきちんと決めていくという先生の考え方は自分も生かしてご意見・ご要望いかねてはありがとうございます。自信をもって患者さんに対応できようという気持ちで頑張りたいです。

3日間とても自分の為になるセミナーに参加できて本当にありがとうございます。ここで学んだことを臨床に生かして自信をもって対応、施術していきたいです。歯科衛生士に就いていきたいです。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病の診断をきちんと行ない、病的な臨床所見をみとめることが歯周病治療を上手にするうえで病状をストップさせることにつながることを改めて学ぶことができた。
そのためにはきちんとした検査、診査が必要だと改めて思った。自分の不足な部分は何か、今後の自分の課題が明確になり、医療システムも念の改善していく必要があると強く感じました。
後半の実習では舌手部位のホジックの当方を教えていただきました。左ウケするポイントなどとても勉強になりました。
そのほかより臨床で実践してはいたこと思いました。
そして探知針の重要性、Dr様にも感じていただきたらモチベーションもあげるべきだと思います。とても勉強になりました。

2日目

マルメ大学のアシスタントの歯周病の分類、臨床的所見や特徴をきちんと学ぶことができた。
実習中心の1日でしたので、普段の臨床で苦手だったところのスクレーパーの当り方やストロークを実際にみて教えていただきました。
今までシャープニングの苦手意識が強かったのですが、初めて迎えるくらいシャープニングをして楽しい！と感じることができました。
具体的なホジックの位置やリストのおき方、ストロークなど細かくみていただきました。とても大変な研究を受けたことが、
SRPの時 普段の診療で疑問に思っていたことも質問しやすく、とても詳しく聞けてよかったです。
できました。これを持ち帰り日々の臨床に生かし、また他のスタッフにも伝えたいようにしていきたいです。

3日目

具体的な初期治療の流れ、最終的に何を目標にした方がいいかをきちんと把握していくことが初期治療の効率性もあがりていくことが詳しく聞けました。
超音波での実習で、普段の自分のクセやより交差の良、悪さ、間違った動きなどに気がつくことができた。歯に対するイメージと患者さんに苦痛を与えないことと念頭において使用しなればいけないことを再認識しました。
予備的ツールでのホジックのリストのおき方など、今日の実習の時間がたつと充実していました。

ご意見・ご要望

スウェーデンの歯科衛生士の方の講義、実習を受けることができて、とても多くのことを学ばせていただきました。
3日間貴重な機会をありがとうございました。今回学んだことは日々の臨床に生かせるように練習や復習を重ねたいと思います。今日のように貴重な経験ができたこと、自分の歯科衛生士人生の中でもとても印象深くまた短期間でポイントをおさえた手帳の獲得に役立ちたいと思います。
貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

診断について 詳しく 基本的な事を聞いて、良い復習になりました。
忘れていた事もありました... (13V) Bop check時は 防湿をする... 実践します!
実習は、通常の勉強会よりも、時間が充分あり、充実していました。
日吉歯科の衛生士さんにもアドバイスを頂き、熊谷先生にも動揺についてアドバイスを頂き
感謝致します。

2日目

今日は実習中心で、特にSRPの実習は、実際にポジションをcheckできて
良かったです。左側もポジションだけでなく、右側も良かったと思います。
シロフニングは、ずいぶん自信がたいたので、電動なら安全にできる!と感激しました。
院長に交渉してみようと思います。
Andreas先生のお話は、知っていたけれど、内容で、真価がたつけれど、ためになりました。

3日目

今日も実習の時間が沢山あり直接質問ができ、充実して時間を過ごせました。
超音波を使用時の実習は、リストをどこに置くのが楽なのかを知り、良かったです。
また、ポジション、力の方向の向きでこんなにも楽なんだ!と気付けた、良かったです。

ご意見・ご要望

1日目PM 顎模型にマニキュアを塗るのは 宿題にして 勉強 or 実習の時間にあてて頂けたら
もっと充実していたかと思いましたが。
ベーシックセミナーなので、難しいかもしれませんが、ケースプレゼンもみがかけてほしい
と思います。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

診査のやり方や器具の実際の操作の仕方をPIA先生から直接指導して頂きとても貴重な経験ができたほどありがたく感じています。衛生士学校を卒業してから実技に関して指導して頂く機械が無く本当にこれでいいのかな？不安に思う毎日でしたが今日教えて頂いたポイントで自信がでてきました。

2日目

シャーフニングのやり方がわからず器具をそのまま使っていたりみまゆでシャーフニングをやる事もありました。シャーフニングの機械感動しました...かんたんで素早く自分にもとどことができました。スケーリングでは縁下への挿入方法が難しい...と感じていましたがPIA先生に直接指導して頂きマネキンでできるようになりました。うれしかったです。

3日目

今まで超音波スケーラーを使う機械が少なくてハンドばかり行っていました。ハンドはとても時間もかかるし手への負担が強いためと日々感じていました。今回使わせて頂いた超音波はとても使いやすくこれなら診療でも使えそうだな...時間も短縮することができそうだなと感じました。SRPの必要性を再度理解することができた。おかげさうございました。

ご意見・ご要望

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病は診断、記録をきちんとすることも大切で、早期診断し、適切な治療をすれば、進行をストップすることができたため、自分で診断し、プラークや歯石を見て、口腔衛生状態を評価することがとても大切であることを学びました。歯周病の重症度を見分けけるためにポケット深さ、ボーンロス、アタッチメントの3つを見て総合判断すること、ボーンロスの確認のためのX-rayはより画質と規格性が大切だと学びました。歯石を取ると良いと思っている患者さんがいるので、その患者さんには、歯石とは何か、なぜ取るのかをわかりやすく伝え、家庭での口腔衛生が大切です。歯石を取っていることを説明し、患者さん自身の意識の向上につなげたいと思います。

2日目

診断用の道具、シワフル、エニバーサル、グレイシーのスクレーの用途について、わかりやすくすることができました。SRPをする時に、自分自身が「やりやすい部位の座り位置、患者さんの背の向き、フィンガーレストの位置をPTの先生に教えていただいたので、すごく満足したいと思います。常に右側している状態のスクレーを使うことが、自分自身の二重歯の軽減、患者さんの不快感の軽減のためにも必要であることを改めて感じました。LMロッドプラスの使い方を再度確認できたので活用します。歯肉炎の兆しを見つけたために、プラークをポケット内に「入木」、迎撃線を全面に「すく」というやり方を1日のメンテナンス時に実践したいと思います。

3日目

初期治療は歯科衛生士にとって、とても大切で、SRPすることによって口腔状態を改善させたことが重要ですが、患者さん自身に疾患の情報を提供すること、口腔衛生指導をしっかりとすることで患者さんのモチベーションも上がるため、患者さん自身もとても大切であることを改めて学びました。患者さんとのコミュニケーションを取るときに専門用語を混ぜて説明してしまうことがあったので、患者さんに理解しやすい言葉でシワフルは文章で説明できるようにしたいと思います。超音波スクレーの使い方を基礎から学び、もう一度やり方を修正したいと思います。手用スクレーでその部位によって、やりやすい番号のスクレーも教えていただいたので、実践したいと思います。

ご意見・ご要望

3日間、貴重な講義が聞けて、とても勉強になりました。今日学んだことを、すぐに実践したいと思います。ありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

- ・歯周治療の基本的な知識については再度勉強することができて良かったです。
当院の新人の教育にも役立てていけそうです。
- ・同じ6mmでもABCは全然状態がちがうこと。臨床でちゃんと多くの判断をしていますが、図で示してもらえるとよく理解できました。

2日目

- ・キュレットのあて方角度。
小歯んでいた部位への使用方法を教えてくださいました。
セア先生、DH前田さん丁寧に的確に指導していただきました。
- ・LMロストは当院にも導入済みなのですが、その時の勉強会に参加できなかった為、今回ちゃんと覚えることができて良かったです。

3日目

- ・探知がいかにかがを熊谷先生に教えてくださいました。
今まで探知はしていましたが、フローブで行っていました。
今回購入したエキスプローラーで帰ってから違いを試してみたいと思います。
- ・普段臨床ですら小歯でいたことをセア先生に実際に聞くことができて解答を頂くことができて、やり方を改めてみようと思っております。

ご意見・ご要望

スウェーデンの歯科医療について興味があってもなかなかスウェーデンまで行くことはできません。

今回このようにマルメ大学のDHさんを呼んでいただき、講義講演を聞いたことはとても良い経験になりました。

ある程度経験のあるDHには復習にも、これからはいぬるDHには自信につながると思います。

日吉歯科診療所

定期的に開催していただくと多くのDHが質があがっていいなと思います。
基本は大切だと再確認しました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

初めての海外の先生のセミナーで通訳さんを通して聞くのが、はじめはとまどいでしたが、なかなか出来ず、体験なので良かったです。
歯周症の特長など、基礎もしっかり教えていただけ良かったです。

2日目

模型にマニキュアをぬぶの練習は、卒業以来でした。手持スクレーパーの握りかた、ポジション、石削磨の方法など、先生や、日吉歯科のスタッフの方が丁寧にご教授くださったので、今までなんとなくで行っていたことが、確認出来てとても良かったです。

3日目

超音波スクレーパーの練習は、ポジションも、練習の時間も多くとっていただいたので、じっくり確認することが出来て良かったです。
スコープでのDHの話もきっかけで勉強になりました。

ご意見・ご要望

3日間、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。
とくに日吉歯科のスタッフの方には、やさしく丁寧な接し方、ありがとうございました。
ありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病の初期治療について学び適切な診断・記録を行うことにより一人一人の患者さんに適切な治療の提供が可能な事基本的な知識を再確認できました。

2日目

手用SC・シャープニング実習にて、自分が毎日のメンテナンス・SRP時に苦手な最後臼歯部のストローク、挿入方法を改めて教えて頂けて再確認できました。

シャープニングのコツであたり方法をなかなか学ぶ機会なかったのでとても良かったです。

3日目

超音波スケーラーの実習で、ストロークは細かく短いストロークで行う。ポケット内の歯石は直視できないため深知がとても重要だということがよく分かりました。

ご意見・ご要望

3日間 セミナーを受講して SRP時の苦手な部分のストローク、ポジショニング歯周病に対する基礎知識を学んで あったからの治療に役立てていこうと思います。 本当にありがとうございました

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

基礎的な歯周病因論を再確認し、更に理解を深めることができました。
ピア先生もとても優しく、丁寧に教えて頂くことができ、嬉しかったです。
2日目以降も優意義に過したいです。

2日目

アンドレス教授の講義では、よりP病因論の複雑さと、(歯科)医療従事者間の
コミュニケーションを円滑に進めるための分類分けをすることの大切さを再確認することができ
ました。ロンドでのシャープニング実習では、自分のやり方が間違っていないか見て頂くことができ、
今後も正しい方法でシャープニングできるようにしていきたいです。

3日目

様々な機具の紹介もかたじけなく、より臨床におとしこみやすく、勉強になりました。
充実した3日間でした。ありがとうございました。

ご意見・ご要望

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

診断することがすごく重要で、そのために健康的な特徴と、病的な特徴とをしっかりと区別できること、正確な検査が実施できることが必須だと感じました。
そして、探知を自分の施術の評価のためにも、もっとしっかりと行っていかなくてはならないと感じました。

2日目

16針以下へのフロ-ビングもむやみに行わないこと、歯肉炎の診査の方法を学ぶことができて良かったです。
また、シャープニングの基礎をしっかりと学ぶことができたので、SRPの技術の向上につなげていきたいと思います。

3日目

超音波スケーラーのストロークも学ぶことができて良かったです。
キュレットも、超音波スケーラーのチップも、それぞれ歯牙の形態に合ったものを選択できるようにしていきたいです。
しっかりと復習して、これからにつなげていきたいです。

ご意見・ご要望

(つ)の質問に丁寧に答えていただき、ありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

適切な歯周治療をするには適切な診断が重要であり、全身疾患、視診、口腔衛生状態、ポイントゴアス、BOP、動揺度、骨レベル、咬合性外傷 それぞれの結果から総合評価するための知識を身につけることができた。この患者さんは何が原因でこの状態なのか物入り判断してからの処置をしようとしている。

2日目

アノビス先生の話が歯周病の複雑な内容を理解した上で、患者さんへ説明、処置をするのが大切。分からない事は何となくで済むのでは上手く伝えられないはずがないし、上手く手を加えることができていいと思った。

3日目

ヒロア先生が高くて「歯医者さんが好き」という言葉をより多くの人に言ってもらえるような歯科衛生士の仕事をしていきたい。

ご意見・ご要望

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

講義では、基本的な知識ですが、再確認できた部分と、ハシ
フ。こんでいる所がなるほど!!と思う部分がありました。

実習では、エッジを感じるためにテストスタッフを使用する方法が
初めてで勉強になりました。また、フェレットの使い方も勉強
になりました。2日目も楽しみです。

2日目

シャープニング実習では、形態を変えずにシャープニングを機械で
行う方法を再確認できました。

スクリーニング実習では、ポジショニング(直視でき、負担のかから
ないような姿勢)と、スクレーパーの選択・角度など細かいところや
基礎的な部分を学びました。自分の苦手な部位や手にかかるところをこれから

3日目

克服していきたいです。

超音波スクリーニング実習では、水平・垂直ストロークで行うことに驚きま
した。ほとんど水平ストロークで行っていたので、実際に垂直ストロークで
行うことで、歯石をしっかりと除去できると思いました。臼歯部のホ
ジショニングやストローク、2日目の課題を今日の午前の実習で
ハシ理解できたので、今後練習を繰り返しながら技術と知識の向上を

目指していきたいと思います。

ご意見・ご要望

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

基礎的な内容でしたが、学ぶことがたくさんあり、充実していました。基礎をしっかりと身につけることが大切だと思うので、教えたことを自分のものにできる様に復習等しっかりとしていきたいと思いました。歯肉の炎症をおさえて、Pが進行しない様にして患者さんがホーメケアを行いやすい様に、歯石をしっかりと除去できる様にトレーニングしていきたいです。

2日目

スクレーパーの形態をよく観察し、シャープニングを適切に行うことで、形が変わらない様に、常にシャープなスクレーパーにしておくことが大切だということがよくわかりました。しかしでも施術者の疲労を少なく実施するには、姿勢やシャープニングがしっかりとできる器具を使用すること、手首や腕を使ってスクレーピングすることが大切だということがわかりました。

3日目

超音波スクレーパーを使う上で、注意すべき点などを再確認できました。手用スクレーパーと超音波スクレーパーを上手に使ってSRPを行えるようにしていきたいです。スウェーデンでのDHの仕事についても、普段きけないお話をきけたので、とても貴重なセミナーでした。ありがとうございました。今後に活かせる様に、日々の診療を行ってまいります。

ご意見・ご要望

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周治療の基礎となる、歯周病の分類、診査 etc を丁寧にレクチャーして頂き、基礎知識が再認識できたのでよかったです。

「インスリルメントの特徴を知り、それをどのように臨床で応用していくか」を考えるのには必須のスキルだと思います。自分へ使用するインスリルメントの選択、管理も業務の大切な1つとして疎かにしないようにしたいです。

2日目

Andreas先生のスライドもとても分かりやすく、臨床に役立つ知識や情報を吸収することができました。

些因負をテックする方法やSRPの奥習では今まで知らなかった施術方法を知ることができ、且つ施術をしていく上での課題であった事項も丁寧に指導して頂いたことが嬉しかったです。

3日目

些因病の治療としてSRPの有効性を再認識できたので、ハンドピースも機械でも確実に除石できるスキルを身につけたいと思います。

質疑応答の時間も、心に響く回答をたくさん頂いたことを私にとり、有意義でした。

ご意見・ご要望

この3日間はとても充実したお話し間に過おりました。Pia先生に直接レクチャーや指導をして頂ける機会に恵まれたことを幸せに思います。セミナーに際して、多くの皆様のご尽力を頂いたことをとても感謝致します。ありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

今までSRPに使う器具はグレイシーばかりでした。今回、ニッケルヤコニバーサルについて
使用用途や特徴、使い方などから教えていただき勉強になりました。
分岐へのアプローチが弱かったのが「ターナー」(根端用ニッケルヤコ)の活用を教
えていただき、医院に戻ってから練習をしたいと思っております。「医院にある道具をただ使う」ではなく
アプローチしたい所に合った道具を自分でリサーチし患者さんの口腔内の状況にあおせた
道具を選択したいと思っております。

2日目

「シャープニング」は除石を成功させるうえでも重要であると改めて感じました。
今まで角度のガイドを使い手動で「シャープニング」をしていました。研いているときに角度が
ズレたり、自分の腕が疲れてしまったり、先削ることが億劫で機械による「シャープニング」
で研いた人によるズレがなくなり刃が無駄にすり減ることもないため是非、とりいれたいと
思っています。手動も練習を用いたのはDHとPTのポジション、ハンドレーションを
工夫することで術者の負担が現状よりもっと減ると感じました。

3日目

超音波スクレーパーはX-ラテックスの際に毎回使用するもの、PTの負担を考えて
基本的な動作を確認できました。
スクレーパーの構造と日本の構造ではPTに対してできる施術にちがいがあつたが
「患者教育」に関しては役割は同じだと思っております。プラークコントロールの他にも全身のリスク
コントロールの重要性をしっかりと伝えたいと思っております。

ご意見・ご要望

歯周病の分類や病因論から手動もじットの種類や用途、使い方(ポジション等)の
バリエーションを教えてくださいありがとうございました。
新人教育をするときも根拠のある指導ができるように今回のセミナーの内容を活か
したいと思います。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

卒業してすぐに知りたかった。何となくでやっていた事があるので患者さんに申し訳ないと思った。知れば痛みも少なく、もっとブラークコントロールしやすい環境を作れたかもしれない。
歯石除去=良くなると思ってる患者さんが多いのでしっかりと患者教育したい。全体像を見まほし!

2日目

根面を何回もガリガリやっていたので、しっかりシーリングをして1ストロークで確実な除去をしていけず自分のポジションは何となく見やすい場所と安易に考えていた。
患者さんの顔の向きや自分のポジションと姿勢であんなにSCやSRPがしやすくなるなんて感動でした!
基本がしっかりしていないと道具もスキルも何も発揮出来ないと痛感しました。

3日目

みんなと臨床での悩みや相談を情報交換出来て良かった。
健康な歯肉に対して超音波は逆にダメージを与えてしまうと知って、自分のメンテを再確認出来て良かった。
OPセミナーや今回のセミナーを受講して、ベースは分かっているのにまだまだ全ての患者さんの考えを変える事が出来ていません。SRPの成功が1つのモチベーションアップになるように頑張りたいです。

ご意見・ご要望

小児の予防はどんな事を実際にやっているのを知りたいです。
(親に対して、複雑な患者期など...)

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病についての基礎知識、診断において何をみればいいのか再確認することができました。また触知の仕方キュレットの当て方動かしかたをピア先生から直に教えて頂くことができ嬉しく思いました。

2日目

手間でSRPをすることが少なく、技術に自信を持っていませんでしたが、コツを掴むことができました。後輩にも教えたいと思います。

当院でもLMロンドを使用していますが、形態修正まではしていなかったのが帰ったらスケーラー全て確認しようと思います。

3日目

治療計画はDHそれぞれ考えているものの、まだまだだと感じました。初期治療もだんだん流れ作業になってきていることもあったのでDHご初期治療の目的を再確認したいと思います。

ご意見・ご要望

基礎的な所をしっかり学ぶことができ、大変有意義な3日間を過ごすことができました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

普段気を付けている指導や技術を基本から再確認をすることができました。私は初期治療は数回に分けてなるべく短い時間の中で、歯周組織を精査して疾患や生活習慣を把握するように心掛けています。今回学ばなおしたことで、より患者さんに印象的な指導や情報提供できるようになりたいと思いました。その際歯周炎は「治療」ではなく「解止」させるものであり良好なコントロールが必要不可欠であることを強調して伝え、そのために歯科衛生士としてしっかりサポートできるようにしたいと思いました。良好なコントロールやモチベーションを維持・増進させることができるように、歯周炎を解止するためには歯科衛生士と患者さんの二人三脚であるということをお互いに理解を高め合う必要があると改めて感じました。

2日目

本日教わったように、整った環境の口腔内を実現するためには正しい治療でバイオフィルムを効果的に除去をすることが必須だと改めて感じました。しかし、普段インスツルメント等の操作法をじっくり確認・練習することがほとんどありませんでした。今日は直接指導をしていただきましたので、ポジションやインスツルメントの操作法を十分に練習・問題点を修正することができてよかったです。自分自身や患者さんのために臨床で正しく治療ができるように正確なシャープニングを行って、より質の高い治療を提供できるように今後も頑張っていきたいと思いました。技術をしっかりと身につけて成果をあげて医院に信頼される歯科衛生士になりたいです。

3日目

初期治療の流れを再確認し、SRPの適応部位をしっかりと見極めて治療を進めていく必要性を学びました。超音波スケーラーは臨床で一番用いているものですので基本から学び直せよかったです。今回学んだことを生かせるように治療計画を患者さんの状態・リスクに応じてたてていくように心掛け、患者さんが初期治療・メンテナンスを受けてよかったですと喜んでもらえるような結果を出せるように今後も頑張ってお臨床に臨みたいですね。

ご意見・ご要望

じっくりと実習時間を設けていただきましたので、講師のピア先生・先輩の歯科衛生士の方からフツなびを丁寧に教わることができました。とても楽しく学ぶことができました。3日間ありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病について基礎から再確認ができた。わかりやすく説明して頂いたのが患者様への「歯周病について、歯石について」説明する時に同じ様に伝えようと感じた。スクーラーもいつも使用している物以外にも色々な種類のものを触れられたので、今後の診療にも取り入れようと思う。

2日目

シャープコブはフリーハンドでやっていたので、再度確認ができた。FRPのポッシュコブ、歯かきなど自分流しにやっていた所が多く、患者さん、自分にも負担がかかっていたと感じた。あとは、歯周病の患者さんでもそれぞれ原因が違うので、まずは診断をしっかりと行い、判断できるようにする。

3日目

普段、超音波も活用しているからなので、実際に使用してみて、必要性を感じた。スパークの幅や動かし方、圧など、自分が思っている以上に大きい力が入りやすかったりするのを、見習せた。良くなるための治療しているのに、悪化させてしまったかと思うと、今後は症状、歯肉の状態でも適切な処置をしていこうと感じた。

ご意見・ご要望

歯周病の基礎のセミナーだったと思いますが、^{もう}少し踏み込んだ内容も入れていただけたらと思いました。
実習で先生も含めDHの方達も色々指導に頂き安心しました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病について、きちんと把握しておきたい。基礎的な大切な事柄を、改めて理解できました。また、歯周組織の適正な検査、診断をすることが、適正な治療へと繋がっていくため、日頃の検査が重要であることが重要だと改めて学びました。インスツルメントにおいては、それぞれスケーラーの特徴、使い方をいちから学ぶことができ、また模型実習ではSRPの際の苦味だと感じていた苦味を実際見てもらうことで、チエットの動かし方を頭で理解するだけでなく、体感して感覚をつかむことができたので、とても良い経験になりました。臨床で実践できるよう、感覚を自分のものにしていきたいと思いました。

2日目

アンドレス先生の話では、分類 (AAP Classification) についてのお話がありました。初期治療を行うにあたって、歯周炎の分類のされ方や、特徴や、またリスクとなる因子を把握しておかないと、その患者さんに適した指導、治療が行えないため、衛生士もしっかり知識をもっていないといけないと改めて実感しました。またその知識を、1人1人の患者さんに当てはめて示していくために、適正な診断、問診をしていきたいと思っています。シャロニグについては、切れ味のいいスケーラーの感覚との比較や、切れ味の正しい確認のしかた、また普段使っている LM ロンドの使い方の再確認や、実際にシャロニグを見ていただき、とてもためになりました。

3日目

私たちの主な仕事の一つである初期治療について、まず、どのような器具を使用するか学び、そして実際にインスツルメントを使った実習を行い、早く実践したい!という気持ちになりました。そして初期治療はSRPを行う技術だけでなく、患者の気持ちや大切にし、信頼関係を築いていけるような、患者とのコミュニケーションが必須であることがわかりました。患者のモチベーションを下げないように、自分の知識の相を増やし、その患者さん個々に合わせた話をし、知識を提供できるようにしたいと思います。この春からメンテナンスを始めたばかりで、10ヶ月間3日間、ベーシックな内容を学べて、また実習も体感できてとても嬉しく思っています。ありがとうございました。

ご意見・ご要望

スウェーデン、邦日歯科では実際どのようなTBIを行っているのか、患者教育を行っているのか(話し方など)。初診時～メンテナンスになるまでの事例などを見たいと思いました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周治療を行うにあたり、この患者さんは歯周疾患があるのか健康なのかまず見分けていくことが大切だと学びました。この部分をしっかりと診断することで適切な治療を行うことができると思うので臨床できちんと行っていきます。
また、歯周病はいろんな要因が重なって発症します。診断をする際、全身的な疾患や喫煙、X線の骨レベル、PD、BOPなどを見て総合的に判断していくことが大切だと分かりました。
SRPの際は安全に考慮し、探知→除石探知のように必ず探知して歯石の形状を把握することも重要だと分かりました。

2日目

スウェーデンでは、小児（16歳未満）の場合はポケット内にプローブを入れる検査はしないという事に衝撃を受けました。小児の場合、組織がまだ成熟していないのでポケット内にプローブを入れることで組織が傷ついてしまうとの事でした。小児の歯肉炎の有無については歯肉縁に対し、プローブを90°に当てつつ、出血を見るとの事でしたが、その際に歯内の色や石更なども見ていくという事が分かりました。キュレットの実習では、正しい姿勢で行うことやきちんとシャープニングされているキュレットを用いることの大切さを学びました。基本的なことですが、おろそかにしてしまうと患者さんに不快感を与えてしまうことになるので、しっかりと意識していきたいです。

3日目

SRP（ユニバーサル、グレーシー）のやり方や超音波スケーラーの当て方について教えて頂きました。普段、自分が苦手な部位をピア先生や日吉歯科診療所の衛生士さんにじっくり教えて頂き、コツをつかむことができました。また、SRPの効果について科学的に証明されていることが分かりました。しっかりと結果を出すためには、正しい診断をし、原因に関連した治療を行うことも大切ですが、患者さんの気持ちを尊重することや、コンプライアンスに応じてもらうことで治療を獲得することができるということを再確認することができました。患者さんが自分について頂けるようなTBLをしていこうと思いました。

ご意見・ご要望

普段、使ったことがなかったユニバーサルキュレットや分岐部用のキュレットなどの使い方を学ぶことができ貴重な体験をさせて頂きました。

3日間ありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯周病の適性な診断を行えるようには色々な角度からみる事が大切だと改めて思いまし。自分の仕事に一杯一杯になると、検査をして患者の歯周病の情報をまとめ伝えるという流れになってしまいます。OHI-Sを利用していきなり患者情報を得るという事ではなく、一人一人の口腔内と向き合うことが重要だと学びまし。またその為に必要な知識(フケクションプロブの使い方、診断方法)を身につけて自分のものにしたい。当院のスタッフの方にも周知したいと思ひます。

2日目

歯周病の分類について細かく理解することができました。歯周病はプラークから起るものだとばかり思っていたので患者の全体の情報を得てから広い視野で診ていくようにしたいと思ひまし。また、プラークとバイオフィルムの関係が面白いポイントがあり、丁寧に教えてくれた患者への説明がよりやりやすくなりました。今日の知識を臨床で生かしていきながら復習をしていこうと思ひます。モレットの練習では普段使うメーカーのものとは異なるので最初はほとんどできませんでした。ピク先生に操作についてみてもらうことで「いいぞ!」の言葉をいただくのが嬉しかったです。また自信につながるからSRPの技術も頑張りたいと思ひまし。

3日目

患者の治療計画を立てる際はまず歯肉炎なのか慢性の歯周炎なのかの診断が重要だということを知りました。また、色々なタイプがあるのでその患者の由来を知ることでしっかりと見極めることができないように感じました。またこの診断で治療内容が決まってくるので今日学んだ点を復習しながらいこうと思ひまし。治療内容にはそれぞれ目的があり第一に患者の口腔内の環境が改善され清掃しやすくなること初期治療のゴールなのだと思います。メンテナンスに入ったあと安定した口腔内に保つ歯周病を進行させない様に予防的技術も必要だということ、またエッジエッジオンカモ身につけることを今後の課題とし臨床で生かしていきたいと思ひます。

ご意見・ご要望

今回はスウェーデンの先生から実際に指導していただける機会に恵まれることができ本当に光栄でした。技術面でも自分の苦手な点を集中的に行うことができただけでなく臨床で生かしていきたいと思ひます。基礎を重点的に時間をかけて丁寧に教えていただき本当にありがとうございました。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

初めての方が多くさんちゅうでしたが、普段他の医院のDHと話す機会もありません
く経験年数も幅ない人数が集り良い交流の場になりました。
基礎的な内容の講義、経験年数があると自分と自分理解していた戸も新人教育の
場ではしっかりと適切な伝え方について学びたい、どこから教えていいかわからな
い事もある流れで教えていくといいと思いつても参考にしたいに
普段使う事のない器具にも興味を持って使い方も学べて良かったです。

2日目

午前中のアドレブス教授のビデオの講義は学術的な事と多く含んでいましたが、
最終のAAPでの分類など、4ヶ月間で矢口おぼろげに聞いていた事だと
思うので病院に帰り、院内でしっかり共有してこうと思えました。
シーリングの講義は色々な教え方がある中でやはり機械は正確にシーリング
ができるので日々の臨床の中で時間短縮になる事で他の業務もできる事により
より効率がよくなると思うので院内で提案したいと思えました。

3日目

治療計画を立てる為には規格性のある資料が必要で、資料が集またら
しっかりと計画を立てる事が大切であるが、計画の立て方も院内でバラバラでは
統一の資料はないので、どういう手順で計画を立てていけばいいかわかりました

ご意見・ご要望

同じ医院が参加しているDHが同じ班に所属しているので、そこで固まっ
てしまっている話しが聞かなくて思いました。同じ医院のDHは違う班に
所属する事でもっと交流がとれるんじゃないかと思えます。

第1回マルメ大学歯科衛生士によるベーシック歯周治療セミナー

セミナー感想

1日目

歯科での長期にわたってのセミナー参加というものがなかったのが緊張しましたがピア生も日吉歯科のドクターの皆さん、スタッフの皆さんが優しく和やかに受講できてよかった。

ただ、翻訳のスピードが早かったりとメモに少し不安を感じましたがなんとかメモをとることができて良かったです。チームミーティングでも十分にえます。ピア生の教えていただくことに感動ばかりでも充実した1日でした。

2日目

実習の時間が長くてとてもうれしかったです。

他のセミナーにも参加させていただけに、ここまで実習時間が長いものは経験したことがなく、苦手分野を集中的にできてうれしかったです。

ピア生や日吉歯科さんのDHさんにも実習を見てもらい、教えてもらい、のもよかったです。白水さんが直に機材の特徴や長所も教えてもらえるのがすごくうれしかったです。私が思うに、石ニ島はかんじです。

3日目

今日も実習ができてよかったです。

スウェーデンのDHIについて学べたのが本当に良かったです。

海外の特にスウェーデンの歯科衛生士について知る機会がかなり多く、楽しくて良かったです。

ご意見・ご要望

この3日間を終えて、自分もマルメに行ってみようという気持ちが一層高まりました。本当に基礎を学ぶ3日間でした。特にこれはかなり大変だと思います。